

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成25年11月21日(2013.11.21)

【公表番号】特表2013-509275(P2013-509275A)

【公表日】平成25年3月14日(2013.3.14)

【年通号数】公開・登録公報2013-013

【出願番号】特願2012-537181(P2012-537181)

【国際特許分類】

A 6 1 F 9/007 (2006.01)

【F I】

A 6 1 F 9/00 5 7 0

【手続補正書】

【提出日】平成25年10月3日(2013.10.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

細長要素(14, 34, 54, 154, 174, 194, 204)の先端に配置されあるいは形成される複数の虹彩捕捉フック(12, 32, 52, 152, 172, 192, 202)と、

前記細長要素(14, 34, 54, 154, 174, 194, 204)の基端の基端ハンドル(20, 40, 60, 176, 196, 206)とを備え、

前記細長要素(14, 34, 54, 154, 174, 194, 204)が前記細長要素(14, 34, 54, 154, 174, 194, 204)の操作によって引き込み位置と拡張位置との間で弾性的に移動し、

前記引き込み位置では、前記フック(12, 32, 52, 152, 172, 192, 202)が互いに近接するとともに、前記細長要素(14, 34, 54, 154, 174, 194, 204)が互いに近接し、

前記拡張位置では、前記フック(12, 32, 52, 152, 172, 192, 202)が分離して互いに離間するとともに、前記細長要素(14, 34, 54, 154, 174, 194, 204)の先端部が分離して互いに離間することを特徴とする虹彩リトラクタ(10, 30, 50, 150, 170, 190, 200)。

【請求項2】

前記細長要素(14, 34, 174)が拡張位置へ移動されるまで前記細長要素(14, 34, 174)を引き込み位置に保持する保持要素(16, 36, 181)を更に備える、請求項1に記載の虹彩リトラクタ(10, 30, 170)。

【請求項3】

前記保持要素(16)の一部に溝(19)が形成され、拡張位置で、前記ハンドル(20)が前記溝(19)内に受けられる、請求項2に記載の虹彩リトラクタ(10)。

【請求項4】

前記保持要素(36)は、他方の細長要素(34)を受けるために前記細長要素(34)の一方に形成される溝(38)を備える、請求項2に記載の虹彩リトラクタ(30)。

【請求項5】

前記細長要素(54)が枢軸(56)で互いに回動可能に取り付けられる、請求項1に記載の虹彩リトラクタ(50)。

【請求項 6】

前記フックのそれぞれは、前記細長要素（14，34，54，154，174，194，204）の先端に形成される短い先端延在部（72）を有するU形状フック（70）を備える、請求項1に記載の虹彩リトラクタ（10，30，50，150，170，190，200）。

【請求項 7】

前記細長要素の先端が基端スリーブ（74）から伸びる、請求項1に記載の虹彩リトラクタ（10，30，50，150，170，190，200）。

【請求項 8】

前記フック（70）が前記細長要素内に引き込み可能である、請求項1に記載の虹彩リトラクタ（10，30，50，150，170，190，200）。

【請求項 9】

前記フック（172）が湾曲して前記細長要素（174）へと戻る、請求項1に記載の虹彩リトラクタ（170）。

【請求項 10】

前記保持要素（181）は、ハンドル（184）の先端の枢軸（183）で回動可能に接続されるトグルレバー（1820）に対して回動可能に接続され、前記トグルレバー（182）は、前記保持要素（181）を前記細長要素（174）の周囲にクランプして前記細長要素（174）を引き込み位置に保持するように移動させるべく回動でき、前記トグルレバー（182）は、前記細長要素（174）を解放して拡張位置へ拡張せざるよう前記保持要素（181）を移動させるべく回動することもできる、請求項2に記載の虹彩リトラクタ（170）。

【請求項 11】

前記ハンドル（196）は、握り込まれるときに橢円形状へと平坦化するように十分に弾力を有する、請求項1に記載の虹彩リトラクタ（190）。

【請求項 12】

前記ハンドルは、付勢装置（208）によってバネ荷重される2つのハサミハンドル（206）を備える、請求項1に記載の虹彩リトラクタ（200）。